

第3学年

1 題材名 怒りのコントロール

2 授業のねらい

- ・怒りを感じた時には、落ち着いて対応することがよいということを知り、その方法を考えることができる。

3 本時の展開

学 習 活 動	教 師 の 支 援	準 備 物
1 アイスブレイクをする。	○ アイスブレイクをすることで本時の学習へ意欲的に参加できるようにする。	・感想等を書き込むワークシート
2 怒りを感じる場面を挙げる。	○ 学校内で起こる怒りを抽出して取り上げ、以後の活動にスムーズに取り組めるようにする。 《予想される意見》 ・友だちにバカにされたとき ・順番を守らない人がいたとき ・ずるをする人がいたとき	
おこったとき、どうするか かんがえよう。		
3 怒りを感じる場面のロールプレイをする。	○ 各ペアに怒る人、怒らせる人のワークシートを用意し、ロールプレイをさせて、それぞれの気持ちを考えさせる。その後、役割を交代して再度ロールプレイをさせ、怒る人と怒らせる人のどちらの気持ちも考えられるようにする。 ○ 怒りメーターで怒りの大きさを表し、視覚的に怒りを捉えられるようにする。	・怒る人/怒らせる人のワークシート ・掲示用怒りメーター
4 怒りの矛先を考える。	○ 怒った人はどのような行動に出るかを考えさせ、怒りの感情を持ち続けることは良くないことであることに気づかせる。 《予想される意見》 ・相手を叩く、蹴る（暴力） ・悪口を言う ・今度から仲間に入れない ・先生に言って叱ってもらおう（→本当にいい方法？） ○ 「怒りメーターが小さくなる良い方法を考えよう。」と問いかけ、好ましい怒りの鎮め方を考えさせる。	